

いちのせきの教育



「先生、あれ取って！」 ～石けんクリーム楽しいね！～

2024

一関市教育委員会

一 関市民憲章

わたくしたちは ゆたかな自然と
悠久の歴史に育まれた いわいの里に
誇りをもち 心あわせて活力ある
一関をつくるため この憲章を
定めます

- 一 教養を高め
誇れる文化を育てます
- 一 健康で働き
豊かな郷土を築きます
- 一 自然を愛し
美しい環境を守ります
- 一 思いやりと協力で
安全な暮らしをつくります
- 一 地域が結び合い
輝く一関を目指します

(平成18年9月1日制定)

はじめに

一関市教育委員会

教育長 時 枝 直 樹

今日の教育を取り巻く社会環境は、多様に変化しており、グローバル人材の育成、キャリア教育の推進、子どもの状況に応じた特別支援の充実、いじめ防止等の対策、人格形成の基礎となるコミュニケーション力の育成など、教育の質の向上が求められております。

また、市民の学習意欲の高まりに応じた多様な学習機会を提供することや、先人からの文化を受け継いでいくこと、文化財を保護し、活用することが求められております。

現在、市立小中学校は児童生徒の減少から学校統合が進み、令和5年度から小学校21校、中学校14校の合わせて35校体制となっています。

少子化が進むなかで、一関の持続的な発展を支えていくためには、心身共に健やかな人材の育成が欠かせないものと認識しており、将来を担う子どもたちが、ふるさと一関に誇りと愛着を持ち、地域を支える人材に成長するよう、教育行政を推進しているところであります。

本年度は、平成28年度から令和7年度までを計画期間とする「一関市教育振興基本計画」の後期事業計画の4年目となります。この計画の基本目標である『学びの風土を礎に^{いしげえ}心豊かにたくましく 郷土の誇りを未来につなぐ 一関の人づくり』の実現に向けて、「ことばを大切に教育プロジェクト」、「グローバル人材育成プロジェクト」、「学校と地域の協働推進プロジェクト」及び「世界遺産拡張登録推進プロジェクト」の四つの重点プロジェクトを中心に積極的に教育施策を展開してまいりたいと考えております。

また、学校教育においては、「GIGAスクール構想」によるICTを活用した教育環境の整備・充実が図られているところですが、一人一台タブレット端末や大型提示装置などを活用した授業改善をさらに進めるとともに、クラウド版統合型校務支援システムの本格的運用により業務の効率化を図り、教職員の働き方改革も進めてまいります。

このたび、当市の教育の現状や振興の施策などを、皆様に紹介するため、「いちのせきの教育」を刊行いたしました。本書が幅広く活用され、より一層のご理解を深めていただく一助になれば幸いです。

結びに、当市の教育行政施策の推進にあたりまして、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

目 次

| | |
|---|------|
| 一関市の概要 | (4) |
| 教 育 行 政 | |
| Ⅰ 教育委員会 | (5) |
| 1 教育委員 2 教育委員会機構図 3 市の関係課等 | |
| Ⅱ 令和6年度教育行政方針 | (7) |
| Ⅲ 教育財政 | (12) |
| 1 令和6年度一関市一般会計当初予算 2 教育費の内訳 | |
| 3 学校の校地、建物の面積と教室数 | |
| 学 校 教 育 | |
| 一関市学校教育の基本構想 | (17) |
| Ⅰ 令和6年度学校教育行政の方針及び指導の重点 | (18) |
| Ⅱ 幼稚園教育の方針及び重点 | (20) |
| Ⅲ 学校教育関係事業 | (21) |
| 1 重点課題・事業等について 2 市教育委員会指定研究校等について | |
| 3 総合訪問 4 一関市幼・小・中・高・特・高専・大学校運営推進協議会 | |
| Ⅳ 市内各学校(園)の概況 | (25) |
| 1 児童生徒数・学級数・教職員数 | |
| 2 学校紹介 | |
| (1) 小学校 (2) 中学校 (3) 高等学校 (4) 高等専門学校・短期大学 | |
| (5) 特別支援学校 (6) 幼稚園・認定こども園 | |
| Ⅴ 学校保健 | (66) |
| 1 児童・生徒の健康 | |
| 令和5年度身長・体重(男女別平均値) | |
| 2 学校保健団体等 | |
| (1) 令和6年度一関市立学校医・学校歯科医・学校薬剤師 (2) 一関市学校保健会役員 | |
| (3) 一関市学校保健会評議員 | |
| 3 学校給食 | |
| (1) 学校給食の現状 (2) 学校給食センター | |
| Ⅵ 各種委員会 | (75) |
| 1 「中学生の社会体験学習」実行委員会 | |
| 2 一関市就学支援委員会 | |
| 3 一関市生徒指導推進連絡協議会 | |
| 4 一関市いじめ問題対策連絡協議会 | |
| 5 一関市学校給食センター運営委員会 | |
| 6 一関市幼・小・中・高・特・高専・大学校運営推進協議会 | |
| 7 一関市奨学生選考委員会 | |

| | | |
|------|----------------------------------|------|
| VII | 令和6年度一関市教育研究所の運営について | (82) |
| | 1 運営方針 2 運営の重点 3 運営組織 | |
| VIII | 令和6年度一関市教育研究所事業概要 | |
| | 1 運営の方針及び重点に基づく各事業内容 2 令和6年度事業計画 | |
| | 3 各事業計画 | |

社会教育

| | | |
|------|--|-------|
| I | 令和6年度一関市教育委員会社会教育行政の方針 | (87) |
| | 1 一関市教育振興基本計画の概要 2 令和6年度社会教育行政の方針 | |
| | 3 令和6年度社会教育行政の方針(図書館、博物館) 4 令和6年度文化財行政の方針 | |
| II | 令和6年度社会教育行政施策の体系と事業 | (94) |
| | 1 社会教育行政の方針 2 文化財行政の方針 3 令和6年度事業計画書 | |
| III | 社会教育関係施設紹介 | (106) |
| | 1 市民センター 2 図書館 3 社会教育文化施設 4 宿泊交流研修施設 | |
| IV | 指定等文化財一覧 | (134) |
| V | 社会教育関係委員 | (140) |
| | 1 社会教育委員 2 一関市立図書館協議会委員 3 いちのせき健康の森運営委員会委員 | |
| | 4 文化財調査委員 5 博物館協議会委員 6 石と賢治のミュージアム運営委員会委員 | |
| | 7 芦東山記念館運営委員会委員 8 骨寺村荘園遺跡指導委員会委員 | |
| 資料 I | 一関市教育委員会歴代委員 | (142) |
| | II 一関市教育委員会の沿革 | (143) |

一関市の概要

一関市は、岩手県の南端に位置し、南と東は宮城県、西は秋田県と接しています。特に宮城県北地域との結びつきは強く、北上川を介しての交流も古くから行われてきました。

一関市は、四季折々に多彩な表情を示すめぐみ豊かな自然に包まれています。そのなかで象徴となっているのは、市の西側、奥羽山脈にそびえる栗駒山と、市の東側、緩やかな丘陵地が広がる北上高地の独立峰となっている室根山などの山々です。栗駒山の周囲には深い森が広がり、湯量豊富な須川温泉をはじめ多くの温泉に恵まれています。北上高地は隆起準平原地形で、なだらかな高原には牧場が各所に開かれています。また、平泉の歴史との関わりが深い東稻山も特徴的な山容を見せています。

北上平野の南端部にあたる市の中央部には標高の低い平地が広がり、東北一の大河北上川がゆるやかに流れています。北上川の支流は、西から磐井川、金流川、東から砂鉄川、千厩川などが注ぎ込み、流域に水のめぐみをもたらしています。磐井川の中流域には溪谷美を誇る巖美溪、砂鉄川には石灰岩地帯を深く刻み込んだ猊鼻溪があり多くの観光客が訪れる名所となっています。

一関市の歴史は古く、旧石器時代から人が住み始めた形跡が見られ、縄文時代や弥生時代の遺跡も各地にあります。平安時代には安倍氏、藤原氏が独自の文化を築き上げ、その後葛西氏、伊達氏、田村氏の治世下に置かれました。

明治の近代化以降の地域の成り立ちは、明治の廃藩置県によって胆沢県、一関県、水沢県、磐井県と変遷し、明治9年に岩手県に編入されました。戦後まもなくまでは、32の町村に分かれていました。

昭和23年から33年にかけてのいわゆる昭和の大合併によって、旧一関市、旧花泉町、旧大東町、旧千厩町、旧東山町、旧室根村、旧川崎村、旧藤沢町となり、平成17年9月20日に7市町村が合併し、さらに平成23年9月26日には旧藤沢町との合併を経て現在の一関市となりました。

教 育 行 政

教育行政

I 教育委員会

1 教育委員



伊藤委員
(職務代理者)



時枝教育長



佐藤委員



桂島委員

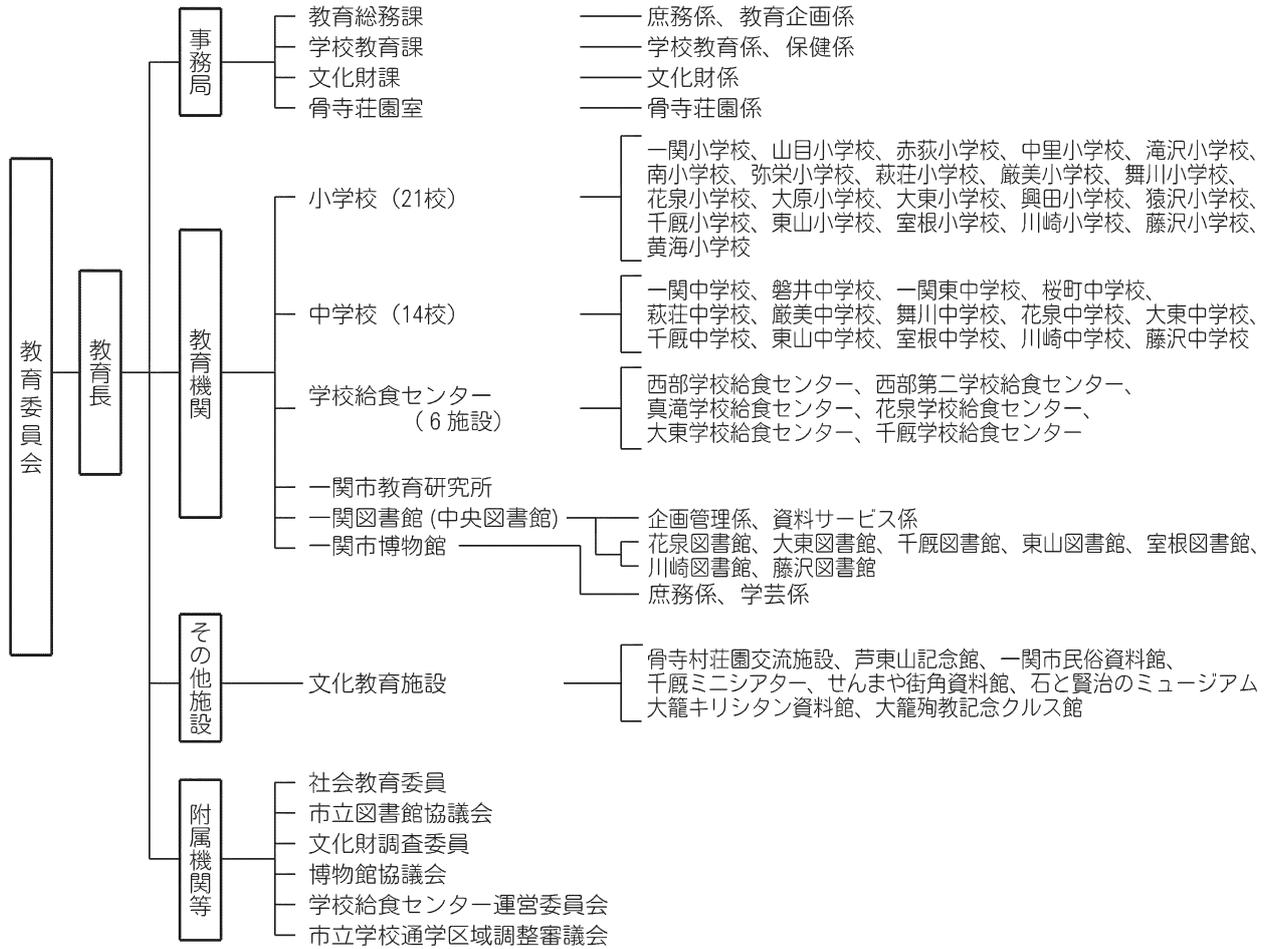


大浪委員

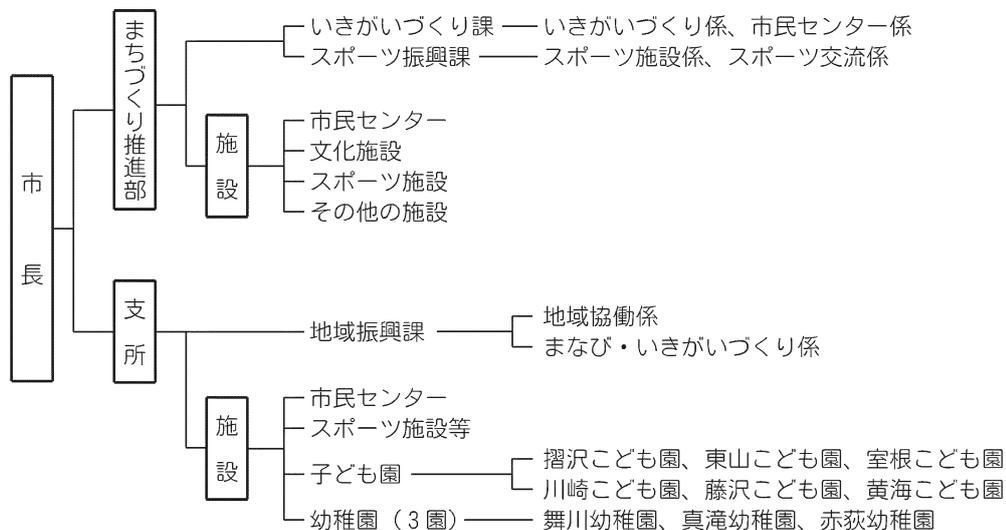
令和6年7月1日現在

| 職務 | 氏名 | 委員の任期 |
|----------|-------|------------|
| 教育長 | 時枝直樹 | 令和8年10月28日 |
| 教育長職務代理者 | 伊藤一志 | 令和7年10月28日 |
| 委員 | 佐藤一伯 | 令和6年10月28日 |
| 委員 | 桂島加奈子 | 令和9年10月28日 |
| 委員 | 大浪友子 | 令和8年10月28日 |

2 教育委員会機構図



3 市の関係課等



II 令和6年度教育行政方針

学びの風土を礎に 心豊かにたくましく 郷土の誇りを未来につなぐ 一関のひとづくり

令和6年一関市議会定例会第109回2月通常会議の開会にあたり、令和6年度の教育行政施策について申し上げます。

1. はじめに

今日の教育を取り巻く社会環境は、急激に変化してきております。市内の人口減少は進行しておりますが、学校を見ると、令和5年度の中学3年生は890人、小学1年生は666人であり、子どもにおいてより顕著に現れてきております。そのような中で、令和5年度から小中学校数が35校に変化しています。

この子ども減少の時代にあって、世の中をたくましく生き、地域の未来を切り開く人材の育成は一層重要であり、その使命を教育は担っております。環境や平和など地球的規模の視点で求められる持続可能な社会に向けた考え方、キャリア教育や文化財保護活用など地域にどう関わりどう貢献していくのかの姿勢、特別支援や不登校への多様性を踏まえた個別最適な学びなど、教育の質の向上が一層求められてきております。

これらの教育への社会的要請に応え、一関の持続的な発展を支えていくために、子どもたちがふるさと一関に誇りと愛着を持ち、知徳体の資質を兼ね備えた地域を支える人間に成長するよう、生涯学習の機会を充実させながら、教育行政を推進してまいります。

2. 重点的に取り組む施策（重点プロジェクト等）

教育振興基本計画後期事業計画の4年目となる令和6年度は、計画の目標に掲げた「学びの風土を礎に心豊かにたくましく 郷土の誇りを未来につなぐ 一関の人づくり」、この実現に向けて、四つのプロジェクトを重点としながら、引き続き計画を着実に推進してまいります。

それでは、四つの重点プロジェクトから、申し上げます。

(1) ことばを大切にす教育プロジェクト

一つ目は、「ことばと読書」、「ことばの響き」、「ことばの先人」を柱として、子どもたちに、語彙の豊かさ、ことばの感性、心の豊かさを育むことを目指す「ことばを大切にす教育プロジェクト」であります。

「ことばと読書」については、公立図書館との連携を図りながら学校図書館システムの活用を進め、読書の楽しさにふれさせてまいります。

「ことばの響き」について幼稚園等では、「ことばの時間」に響きやリズムのよい詩や諺、絵本の読み聞かせなどに楽しみながら触れさせてまいります。

小学校では、市が独自に作成した「ことばのテキスト『言海』」を用いて、児童がことばのリズムや響きを十分に感じながら音読・素読に取り組み、一層の質の向上を目指しながら、ことばの感性を高めてまいります。

「ことばの先人」については、「ことばのテキスト『言海』」の先人ページを取り上げることで、また、博物館学芸員が小学校において、ことばを通じて人々に大きく影響を与えた先人を学ぶ授業を行うことにより、郷土の歴史に対する理解を深め、郷土への誇りを育んでまいります。

これらの取組を通して、ことばを大切にすコミュニケーション力も高め、子どもたちが望ましい人間関係を構築できるようにしてまいります。

(2) グローバル人材育成プロジェクト

二つ目は、グローバル化していく現代社会に対応できる人材の育成を目指す「グローバル人材育成プロジェクト」であります。

キャリア教育については、「地域に学び、地域で育てる」という視点に立って、全ての中学2年生が5日間の社会体験学習に取り組んでまいります。

また、中学生最先端科学体験研修や小中学生を対象とした英語の森キャンプの実施、外国語指導助手（ALT）の派遣などを進めてまいります。加えて、英語検定料補助を通して、英語の力を高めようとする中学校生徒の意欲を支援します。

さらに、GIGAスクール構想に基づき導入した1人1台タブレット、及び大型提示装置の有効活用を推進するとともに、統合型校務支援システムの本格稼働により、学校のICT環境の充実と教職員の校務負担軽減を進めてまいります。

そして、本市教育の特色でもある、小学校での「ことば」の学び、中学校での社会体験学習での学びを通して、グローバル化する社会にあっても、故郷に根づくアイデンティティ及び地域を考え、大切にすることを教育を展開してまいります。

(3) 学校と地域の協働推進プロジェクト

三つ目は、地域とともに歩む学校を目指す「学校と地域の協働推進プロジェクト」であります。

学校からは、学校の情報や活動の様子をホームページ等で発信するとともに、学校運営に保護者や地域住民が関わるなど、地域社会全体で子どもたちの健やかな成長を育む取組を進めてまいります。

そのため、令和4年度から既に市内9校に学校運営支援協議会、いわゆるコミュニティ・スクールを先行して設置し、育てたい子ども像を地域と共有し、学校の支援に向けて協働してきたところですが、令和6年度においては市内全ての小・中学校において設置することとしております。

(4) 世界遺産拡張登録推進プロジェクト

四つ目は、骨寺村荘園遺跡の世界文化遺産拡張登録を目指す「世界遺産拡張登録推進プロジェクト」であります。

今回、文化庁に提出する推薦書素案に骨寺村荘園遺跡を加えることはできず、世界遺産拡張登録に向けた取組は一つの区切りを迎えるものでありますが、引き続き調査研究を継続して、資産の価値向上に努めてまいります。

本寺地区の地域づくりについては、地域住民と話し合いながら進め、支援を検討してまいります。

(5) 教育環境の充実

子どもの数が年々減少している状況にあることから、引き続き保護者や地域の方々へ今後の児童生徒数の推計などを示しながら、学校規模の適正化について考えてまいります。

また、学校施設の老朽化の状況などを踏まえ、より良い教育環境を確保するため、一関地域においては、一関小学校の校舎等の改築に係る設計を進めてまいります。そのほかの学校については、施設機能の維持と環境に配慮した補修・改修を行ってまいります。

(6) 学校部活動の地域移行

生徒数の減少や教員の働き方改革などの状況の変化を見据え、望ましい部活動の環境を構築し、持続可能な部活動を実現するため、学校部活動から地域部活動への移行を推進します。

令和5年度から3つの地域部活動（全日型）、15の地域部活動（休日型）が活動を始めており、今後も、地域で指導者等の体制が整った学校部活動から持続可能な活動へと移行します。

以降については教育行政の具体的な施策について、教育振興基本計画に定める施策の基本方向に沿って申し上げます。

3. 社会を生き抜く力を育む学校教育の充実

一つ目に「社会を生き抜く力を育む学校教育の充実」について申し上げます。

(1) 確かな学力の育成

確かな学力の育成については、算数・数学を重点教科に位置づけ、学習支援員の配置による指導を行うほか、基礎計算力、集中力を高めるために、百ます計算を取り入れたり、「漢字・英語力だめし」を実施したりすることで、児童生徒の基礎学力の向上を図ってまいります。

また、これら基礎学力を土台として、授業とは別に、算数・数学の面白さに触れさせたり、アートワークショップを通じて個性を輝かせたりするなど、学びを深める事業にも取り組んでまいります。

(2) 豊かな心の育成

豊かな心の育成については、あらゆる教育活動の土台となるものであり、特別の教科道徳を要として、学校の教育活動全体を通じて指導にあたってまいります。特に、道徳科の授業では、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、自己の人間としての生き方について考える道徳科を推進してまいります。

このほか、積極的に自然体験、社会体験を取り入れ、SDGsの理念とも関連させながら、福祉やボランティア活動などを通して社会に関わる心構えや姿勢を培ってまいります。

(3) 健やかな体の育成

健やかな体の育成については、保健面からは、子どもたちがバランスの取れた食事や規則正しい生活など、望ましい生活習慣について考え、実践していく取組を推進してまいります。

運動面からは、体育授業の充実のほか、家庭と協力しながら1日60分以上の運動、いわゆる「60(ろくまる)運動」など、日常的に運動の機会を確保する取組を推進してまいります。

中学校の部活動及び地域部活動については、引き続き休養日と活動時間の基準を位置づけ、平日週1日と日曜日を休養日に設定し、健康や生活とのバランスにも配慮した活動を推進してまいります。

(4) 学校給食

学校給食については、急激な物価上昇に伴う食材費の高騰分について引き続き補填しながら、安全・安心な給食の提供に努めるとともに、望ましい食習慣の形成に向けた食育指導を充実してまいります。

また、給食の食材生産現場の見学や、地場産食材を使ったレシピコンテスト、野菜ソムリエなど外部講師による地場産食材を使った調理実習の指導など、郷土愛を育む事業も引き続き推進してまいります。

(5) 社会の変化に応じた教育

社会の変化に応じた教育については、職業観・勤労観の育成を図りつつ、地域を知り、地域の方々から学ぶ地域に根差したキャリア教育を、発達段階に応じて推進してまいります。また、1人1台タブレット端末や大型提示装置などのICT機器を効果的に活用した授業を展開し、児童生徒の確かな学力や、情報活用能力等の資質・能力を育成してまいります。そのために、ICT指導員やICTサポーターを中心に、教員のICT機器活用能力の向上を図ってまいります。

さらに、令和元年度から開催している小学校高学年を対象とした「いちのせきITキッズ育成プロジェクト」事業を今年度も展開し、ICTに関する知識及び技能を身に付け、自分の進路選択や地域社会にいかすことのできる人材の育成を進めてまいります。

(6) 特別支援教育

特別支援教育については、支援を要する子どもの割合が増加傾向にあることから、特別支援に関する研修を充実させ、各学校の教育相談・就学相談体制の充実を図るとともに、小中学校には引き続き学校サポーターを配置し、一人ひとりに応じた支援を推進してまいります。

(7) 不登校対応

不登校については、年間30日以上欠席である不登校児童生徒の割合が年々増加し、その理由や背景は複雑化しております。各学校では家庭との連携を緊密にし、安全・安心な学びの場としての学校づくりを

推進していくことを重点に、未然防止や早期対応の取組を進めてまいります。

また、不登校児童生徒に対しては、状況を踏まえて対応する適応支援相談員を活用するなど、相談活動を充実させてまいります。

別室登校、タブレットの活用、教育支援センター「たんぼぼ広場」における学習支援と交流体験活動、そして、民間施設との連携などを進めてまいります。

さらに、多様な学びの場についての各種相談窓口の周知も進めてまいります。

(8) いじめ対策

いじめへの対策については、各学校で策定した「いじめ防止基本方針」に基づき組織的に対応し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努め、関係機関との情報共有や連携を強化してまいります。

(9) 幼稚園

幼稚園については、幼稚園教育要領で重点とされている「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を念頭に、小学校との連携を踏まえ、引き続き教育研究に関することについて支援してまいります。

(10) 学校安全

日常的には地域ボランティア等の見守り活動の協力をいただきながら、また、熊の出没や地震などの緊急時には、各学校で作成している危機管理マニュアルに則して児童生徒の安全を確保するとともに、感染症の拡大や学校事故の発生など緊急時における対応について指導してまいります。

(11) 教職員の働き方改革

教職員の働き方改革については、業務内容の見直しや勤務時間を意識した働き方を進めるなど長時間勤務の是正を図り、授業準備や、個別指導のための時間などを確保するとともに、教職員がワークライフバランスを意識し、いきいきと仕事に向かうことができるよう改善を進めてまいります。

また、統合型校務支援システムの運用開始により、事務の効率化を図り、子どもと向き合える時間を作ってまいります。

4. とともに学び、まちとひとをつくる社会教育の推進

二つ目に「ともに学び、まちとひとをつくる社会教育の推進」について申し上げます。

(1) 社会教育

社会教育については、市民が生涯にわたって自ら学ぶことができるよう、ニーズに対応した市民センター等での講座を企画するなど、多様な学習機会を提供してまいります。

また、市民センターでは社会の変化に応じて必要な現代的課題について、テーマに沿った共通取組を実施することとしており、令和6年度は男女共同参画の推進についてのテーマを設け、取り組んでまいります。

さらに、これらの取組や地域づくり活動にいかすため、指定管理を行っている市民センターの職員が社会教育主事講習を受講する際の費用等について支援してまいります。

(2) 家庭教育

家庭教育については、少子化、核家族化、人間関係の希薄化などにより、家庭や地域社会における教育力の低下が指摘されていることから、学校、PTA、地域、企業、行政が連携、協力し、家庭教育講演会などによる学習機会や学習情報の提供を行います。

また、市民センターを中心に家庭教育学級や子育て支援講座などを実施し、家庭でのルール作りやコミュニケーションづくりなど家庭教育を支援してまいります。

(3) 図書館

図書館については、市全体の貸出冊数が県内の自治体で最多となっており、多くの方々に利用されているところであります。

令和6年は一関市立図書館100周年、一関図書館新館10周年の節目の年であることから記念事業を開催するとともに、引き続き、デザイナー・造本作家の駒形克己さんを講師に迎え、イタリア・ボローニャ国際絵本原画展への出展を目指して実施中の絵本作家養成講座を続けるほか、学校図書館への支援や、乳幼児に対する読み聞かせを行います。

また、老朽化した移動図書館車を更新するとともに、移動図書館車によるサービスを新たに花泉、千厩、川崎地域に拡大し、館外サービスにも引き続き取り組んでまいります。

今後も、市内8館が地域の特色をいかした図書館サービスの向上に努めるとともに、電子書籍やオンラインデータベースなどによる読書環境のさらなる充実に努め、市民が集う地域の情報拠点としての役割を一層高めてまいります。

(4) 博物館

博物館については、市民はもとより、周辺市町村をはじめとして全国各地からの入館者もあるなど、当地方における歴史や文化に対する関心の高さがみられることから、更なる運営の充実に努めてまいります。

令和6年度は江戸時代に当地方を治めた一関藩、仙台藩の江戸屋敷に関する特別展などの展覧会の開催のほか、各種講座、体験学習など事業の充実に努めてまいります。

また、重要文化財の大槻家関係資料については、計画的に修復を行ってまいります。

併せて、民俗資料館、芦東山記念館、石と賢治のミュージアム及び大籠キリシタン殉教公園についても、企画・展示の充実に努めるなど、身近な場所で地域の歴史・文化が学べる場を提供してまいります。

5. 誇りと愛着を醸成する文化の継承

三つ目に「誇りと愛着を醸成する文化の継承」について申し上げます。

(1) 文化財の保護

文化財については、歴史や文化の調査研究を進めるとともに、修繕や保護活動への助成等により、地域の文化財を良好な形で後世に伝えてまいります。

また、市の広報誌などを活用した情報発信や標柱解説板整備を継続的に行い、地域の財産である文化財への理解促進と保護意識の啓発に努めてまいります。

(2) 地域文化の伝承

地域文化の伝承については、民俗芸能の調査研究を進めるとともに、後継者育成支援や活動状況の映像記録、保存を継続的に行い、継承活動を支援してまいります。

令和5年度に作成した「大槻三賢人」を題材とした偉人マンガを活用し、学校教育や生涯学習において身近に学ぶことができるよう機会の提供を図ります。

6. おわりに

以上、令和5年度の教育行政施策の概要を申し上げましたが、これらは、一関市教育振興基本計画後期事業計画に基づいて計画的に進めるものであります。

現在進めている施策や業務については、スクラップアンドビルドの原則に立ち、より効果的で真に必要なものに精選していく、不断の見直しの視点も大切にまいります。

また、各施策の推進にあたっては、学校、家庭、地域、企業、行政が共通理解のもと、当市の教育行政に携わる全ての関係者の連携・協働が必要であります。

教育委員会といたしましては、地域資源をいかした教育行政施策を進め、郷土の誇りを未来に引き継ぎ、新たな創造を加えてまいりたいと考えておりますので、議員各位並びに市民、教育関係者の皆さまのご理解、ご協力、ご指導を心からお願い申し上げます。

Ⅲ 教育財政

1 令和6年度一関市一般会計当初予算

(1) 歳入

| 款 | 予算額 | 構成比 |
|----------------|------------|-------|
| 1 市 税 | 12,231,995 | 18.02 |
| 2 地方譲与税 | 1,183,759 | 1.74 |
| 3 利子割交付金 | 2,706 | 0.00 |
| 4 配当割交付金 | 26,522 | 0.04 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金 | 20,038 | 0.03 |
| 6 法人事業税金交付金 | 170,140 | 0.25 |
| 7 地方消費税交付金 | 3,034,210 | 4.47 |
| 8 ゴルフ場利用税交付金 | 10,687 | 0.02 |
| 9 環境性能割交付金 | 57,431 | 0.08 |
| 10 地方特例交付金 | 549,196 | 0.81 |
| 11 地方交付税 | 24,557,032 | 36.18 |
| 12 交通安全対策特別交付金 | 12,069 | 0.02 |
| 13 分担金及び金 | 230,523 | 0.34 |
| 14 使用料及び料金 | 324,254 | 0.48 |
| 15 国庫支出金 | 6,651,154 | 9.81 |
| 16 県支出金 | 5,605,737 | 8.26 |
| 17 財産収入 | 607,393 | 0.89 |
| 18 寄附金 | 1,502,000 | 2.21 |
| 19 繰入金 | 4,833,422 | 7.12 |
| 20 繰越金 | 1 | 0.00 |
| 21 諸収入 | 1,038,669 | 1.54 |
| 22 市債 | 5,227,141 | 7.70 |
| 歳入合計 | 67,876,079 | 100.0 |

(2) 歳出

| 款 | 予算額 | 構成比 |
|----------|------------|-------|
| 1 議会費 | 319,458 | 0.47 |
| 2 総務費 | 11,638,717 | 17.15 |
| 3 民生費 | 19,744,798 | 29.09 |
| 4 衛生費 | 6,219,004 | 9.16 |
| 5 労働費 | 213,659 | 0.31 |
| 6 農林水産業費 | 5,631,793 | 8.30 |
| 7 商工費 | 2,214,283 | 3.26 |
| 8 土木費 | 5,801,481 | 8.55 |
| 9 消防費 | 2,665,105 | 3.93 |
| 10 教育費 | 4,591,184 | 6.76 |
| 11 災害復旧費 | 2 | 0.00 |
| 12 公債費 | 8,786,526 | 12.94 |
| 13 諸支出金 | 69 | 0.00 |
| 14 予備費 | 50,000 | 0.07 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 歳出合計 | 67,876,079 | 100.0 |

2 教育費の内訳

(令和6年度当初予算)

| 内 訳 | 予算額 (千円) | 構成比 (%) | 内 訳 | (単位：千円) |
|-------|-------------|------------|--|---------|
| 教育総務費 | 648,562 | 14.1 | ○教育委員会費（特別職給与費、教育委員会運営費、全国都市教育長協議会負担金、東北都市教育長協議会負担金、岩手県市町村教育委員会協議会負担金） | 18,230 |
| | | | ○事務局費（職員給与費、教育委員会事務局運営費、奨学金貸付事業費、児童・生徒・学生顕彰事業費、県職員派遣費負担金、岩手県安全運転管理者部会連合会負担金、安全運転管理者事業主会負担金、私立高等学校生徒学費補助金、下宿等費用補助金、学生寮整備事業費補助金、一関市学校保健会補助金、私立学校運営費補助金、学校施設財産処分積立基金積立金） | 385,240 |
| | | | ○教育研究所費（会計年度任用職員給与費、学力実態調査事業費、教育研究事業費、教育研究所連盟負担金） | 27,857 |
| | | | ○教育指導費（会計年度任用職員給与費、ことばの力を育てる教育推進事業費、教育指導事業費、外国語指導助手配置事業費、中学生の社会体験学習事業費、特別支援教育推進事業費、幼児ことばの教室事業費、障がい児就学支援事業費、学校不適応対策支援事業費、市内幼小中高特高専大進学校運営推進事業費、中学生最先端科学体験研修事業費、命をつなぐプロジェクト事業費、学びの活性化事業費、いじめ問題対策事業費、日本学校教育学会学力向上支援事業費、いちのせきITキッズ育成プロジェクト事業費、一関地区教科用図書採択協議会負担金、一関地方教育推進協議会負担金、一関生徒指導推進協議会負担金、岩手県特別支援教育研究会負担金、岩手県さこえ・ことば・LD等教育研究会負担金） | 217,235 |
| 小学校費 | 1,034,334 | 22.5 | ○学校管理費（職員給与費、会計年度任用職員給与費、施設管理費、学校運営事業費、学校給食事業費、学校保健事業費、公共施設等総合管理計画推進費、日本スポーツ振興センター負担金、学校安全互助会負担金、岩手県学校給食研究会負担金、特別支援学級設置学校長協議会負担金、一関市幼小教育連絡協議会負担金） | 726,224 |
| | | | ○教育振興費（教材備品等購入費、理科設備用品購入費、図書購入費、指導用教科書購入費、就学援助費、特別支援教育就学奨励費、学校用コンピュータ整備事業費、遠距離通学対策事業費、小学校体育連盟補助金） | 250,537 |
| | | | ○学校建設費（一関小学校整備事業費） | 57,573 |
| 中学校 | 774,196 | 16.9 | ○学校管理費（職員給与費、会計年度任用職員給与費、施設管理費、学校運営事業費、学校給食事業費、学校保健事業費、公共施設等総合管理計画推進費、日本スポーツ振興センター負担金、学校安全互助会負担金、特別支援学級設置学校長協議会負担金） | 571,748 |
| | | | ○教育振興費（教材備品等購入費、理科設備用品購入費、図書購入費、指導用教科書購入費、就学援助費、特別支援教育就学奨励費、学校用コンピュータ整備事業費、遠距離通学対策事業費、地域部活動支援補助金、中学校文化活動補助金、英語検定料助成金、中学校文化連盟補助金、中学校体育連盟補助金） | 202,448 |

| 内 訳 | 予算額 (千円) | 構成比 (%) | 内 訳 (単位：千円) |
|-----------|-------------|------------|---|
| 幼稚園 | 160,615 | 3.5 | ○幼稚園費（職員給与費、会計年度任用職員給与費、施設管理費、幼稚園運営事業費、実費徴収補足給付費、日本スポーツ振興センター負担金、岩手県国公立幼稚園・こども園協議会負担金、一関地区公立幼稚園研究協議会負担金、一関市幼小教育連絡協議会負担金） 160,615 |
| 学校給食センター費 | 1,126,186 | 24.5 | ○学校給食センター費（職員給与費、会計年度任用職員給与費、学校給食センター運営費、郷土愛を育む食育交流事業費、公共施設等総合管理計画推進費、岩手県学校給食センター協議会負担金） 1,126,186 |
| 社会教育費 | 847,291 | 18.6 | ○社会教育総務費（職員給与費、青少年健全育成事業費、英語の森キャンプ事業費、二十歳のつどい開催費、学校施設開放事業費、地域学校協働活動事業費、岩手県社会教育連絡協議会負担金、教育振興運動実践活動補助金、社会教育関係団体活動費補助金、女性団体活動費補助金、キャンプ場開き開催補助金、ユネスコ協会活動費補助金、一般事務費） 286,381 |
| | | | ○文化財保護費（会計年度任用職員給与費、一般文化財費、埋蔵文化財費、文化財保存管理費、民俗芸能伝承記録保存事業費、骨寺村荘園遺跡調査研究事業費、文化的景観保護推進事業費、骨寺村荘園遺跡保全活用事業費、文化財標柱・解説板整備事業費、本寺地区地域活動支援事業費、ときめき世界遺産塾負担金、全国史跡整備市町村協議会負担金、全国文化的景観地区連絡協議会負担金、全国近代化遺産活用連絡協議会負担金、全国史跡整備市町村協議会東北地区協議会負担金、岩手県文化財愛護協会負担金、岩手県史跡整備市町村協議会負担金、指定文化財保護事業補助金、郷土芸能活動事業補助金） 63,274 |
| | | | ○図書館費（会計年度任用職員給与費、施設管理費、運営事業費、巡回文庫費、図書館資料整備事業費、公共施設等総合管理計画推進費、日本図書館協会負担金、岩手県図書館協会負担金、岩手県統計協会負担金、岩手県南第一地域視聴覚教育協議会負担金） 296,256 |
| | | | ○博物館費（会計年度任用職員給与費、資料関係費、展示費、調査研究費、交流連携費、運営事業費、施設管理費、特別展示費、古文書等資料調査費、骨寺村荘園調査研究費、大槻家資料保存活用事業費、民俗資料館運営事業費、公共施設等総合管理計画推進費、日本博物館協会負担金、全国美術館会議負担金、東北史学会負担金、岩手県博物館等連絡協議会負担金） 155,688 |
| | | | ○石と賢治のミュージアム費（会計年度任用職員給与費、施設管理費、自主事業費、岩手県博物館等連絡協議会負担金） 15,013 |
| | | | ○芦東山記念館費（会計年度任用職員給与費、施設管理費、自主事業費、調査研究費、岩手県博物館等連絡協議会負担金） 23,553 |
| | | | ○大籠キリシタン殉教公園費（施設管理運営費） 7,126 |
| 計 | 4,591,184 | 100 | |

3 学校の校地、建物の面積と教室数

令和6年5月1日現在

| 区分 | 校地面積 (㎡) | | | | 建物面積 (㎡) | | | | 教室数 | | | |
|-------------|----------|---------|---------|---------|----------|--------|---------|-------|------|------|-----|----|
| | 建物敷地 | 屋外運動場 | その他 | 計 | 校舎 | 屋内運動場 | 計 | 柔道場 | 普通教室 | 特別教室 | 計 | |
| 小 学 校 | 1 一 関 | 9,119 | 11,415 | 1,640 | 22,174 | 5,434 | 969 | 6,403 | 0 | 23 | 10 | 33 |
| | 2 山 目 | 8,095 | 14,247 | 5,663 | 28,005 | 7,015 | 1,363 | 8,378 | 0 | 20 | 11 | 31 |
| | 3 赤 荻 | 6,300 | 7,333 | 1,153 | 14,786 | 2,737 | 963 | 3,700 | 0 | 14 | 8 | 22 |
| | 4 中 里 | 6,063 | 3,091 | 3,825 | 12,979 | 2,754 | 895 | 3,649 | 0 | 8 | 9 | 17 |
| | 5 滝 沢 | 7,590 | 15,613 | 10,945 | 34,148 | 2,735 | 828 | 3,563 | 0 | 8 | 8 | 16 |
| | 6 南 | 8,199 | 7,840 | 2,522 | 18,561 | 6,418 | 1,258 | 7,676 | 0 | 15 | 11 | 26 |
| | 7 弥 栄 | 7,182 | 9,600 | 6,219 | 23,001 | 2,104 | 803 | 2,907 | 0 | 6 | 5 | 11 |
| | 8 萩 荘 | 14,332 | 11,551 | 14,688 | 40,571 | 5,971 | 1,289 | 7,260 | 0 | 15 | 10 | 25 |
| | 9 巖 美 | 4,456 | 4,668 | 2,329 | 11,453 | 2,109 | 696 | 2,805 | 0 | 8 | 7 | 15 |
| | 10 舞 川 | 10,971 | 10,727 | 21,249 | 42,947 | 2,699 | 825 | 3,524 | 0 | 9 | 7 | 16 |
| | 11 花 泉 | 21,203 | 11,450 | 5,291 | 37,944 | 6,237 | 1,245 | 7,482 | 0 | 22 | 9 | 31 |
| | 12 大 原 | 7,553 | 9,306 | 3,226 | 20,085 | 3,515 | 1,019 | 4,534 | 0 | 9 | 6 | 15 |
| | 13 大 東 | 8,348 | 12,600 | 4,405 | 25,353 | 4,121 | 1,076 | 5,197 | 0 | 10 | 7 | 17 |
| | 14 興 田 | 5,762 | 17,955 | 5,532 | 29,249 | 3,387 | 1,022 | 4,409 | 0 | 7 | 6 | 13 |
| | 15 猿 沢 | 4,417 | 5,773 | 626 | 10,816 | 2,218 | 720 | 2,938 | 0 | 6 | 7 | 13 |
| | 16 千 厩 | 23,232 | 18,353 | 9,914 | 51,499 | 5,923 | 1,270 | 7,193 | 0 | 17 | 8 | 25 |
| | 17 東 山 | 9,651 | 10,790 | 7,525 | 27,966 | 5,075 | 1,186 | 6,261 | 0 | 9 | 6 | 15 |
| | 18 室 根 | 5,500 | 9,573 | 4,539 | 19,612 | 3,546 | 922 | 4,468 | 0 | 7 | 8 | 15 |
| | 19 川 崎 | 4,948 | 4,315 | 14,245 | 23,508 | 2,565 | 702 | 3,267 | 0 | 8 | 7 | 15 |
| | 20 藤 沢 | 14,591 | 4,800 | 1,528 | 20,919 | 4,723 | 1,127 | 5,850 | 226 | 8 | 8 | 16 |
| | 21 黄 海 | 3,186 | 3,335 | 7,551 | 14,072 | 2,762 | 750 | 3,512 | 0 | 7 | 6 | 13 |
| 計 | 190,698 | 204,335 | 134,615 | 529,648 | 84,048 | 20,928 | 104,976 | 226 | 236 | 164 | 400 | |

| 区分 | 校地面積 (㎡) | | | | 建物面積 (㎡) | | | | 教室数 | | | | |
|---------|----------|---------|---------|---------|----------|--------|--------|-------|------|------|-----|----|--|
| | 建物敷地 | 屋外運動場 | その他 | 計 | 校舎 | 屋内運動場 | 計 | 柔道場 | 普通教室 | 特別教室 | 計 | | |
| 中学校 | 1 一 関 | 15,110 | 19,037 | 28,921 | 63,068 | 3,965 | 1,237 | 5,202 | 448 | 9 | 14 | 23 | |
| | 2 磐 井 | 12,340 | 12,441 | 14,444 | 39,225 | 7,424 | 1,460 | 8,884 | 448 | 19 | 13 | 32 | |
| | 3 一関東 | 9,690 | 20,003 | 5,353 | 35,046 | 2,977 | 1,222 | 4,199 | 0 | 6 | 11 | 17 | |
| | 4 桜 町 | 14,890 | 9,086 | 1,014 | 24,990 | 4,386 | 1,237 | 5,623 | 0 | 13 | 12 | 25 | |
| | 5 萩 荘 | 5,330 | 15,585 | 7,528 | 28,443 | 3,132 | 1,189 | 4,321 | 0 | 8 | 11 | 19 | |
| | 6 巖 美 | 6,736 | 11,650 | | 18,386 | 2,901 | 1,162 | 4,063 | 0 | 5 | 9 | 14 | |
| | 7 舞 川 | 5,569 | 8,527 | 8,728 | 22,824 | 1,791 | 858 | 2,649 | 0 | 5 | 8 | 13 | |
| | | | | 借 205 | 借 205 | | | | | | | | |
| | 8 花 泉 | 19,421 | 16,050 | 2,833 | 38,304 | 6,265 | 1,653 | 7,918 | 651 | 11 | 16 | 27 | |
| | 9 大 東 | 11,372 | 16,207 | 18,541 | 46,120 | 3,781 | 1,428 | 5,209 | 0 | 10 | 13 | 23 | |
| | 10 千 厩 | 14,400 | 13,300 | 17,085 | 44,785 | 5,887 | 1,337 | 7,224 | 588 | 10 | 13 | 23 | |
| | | | | 借 1,410 | 借 1,410 | | | | | | | | |
| | 11 東 山 | 14,602 | 12,586 | 20,420 | 47,608 | 3,597 | 1,202 | 4,799 | 417 | 8 | 13 | 21 | |
| | 12 室 根 | 9,766 | 11,701 | 4,058 | 25,525 | 3,832 | 1,125 | 4,957 | 427 | 4 | 12 | 16 | |
| 13 川 崎 | 11,703 | 23,433 | 14,269 | 49,405 | 3,080 | 1,214 | 4,294 | 400 | 4 | 8 | 12 | | |
| | | 借 5,457 | 借 5,457 | | | | | | | | | | |
| 14 藤 沢 | 12,017 | 20,726 | 1,166 | 33,909 | 3,759 | 1,155 | 4,914 | 357 | 9 | 12 | 21 | | |
| 計 | 162,946 | 210,332 | 144,360 | 517,638 | 56,777 | 17,479 | 74,256 | 3,736 | 121 | 165 | 286 | | |
| | | 借 5,457 | 借 1,615 | 借 7,072 | | | | | | | | | |
| 幼稚園・保育園 | 1 舞 川 | 1,400 | 1,650 | 2,066 | 5,116 | 621 | | 621 | | 3 | | 3 | |
| | 2 真 滝 | 1,743 | 2,032 | 862 | 4,637 | 624 | | 624 | | 3 | | 3 | |
| | 3 赤 荻 | 960 | 1,517 | | 2,477 | 505 | | 505 | | 3 | | 3 | |
| | 4 摺 沢 | 1,681 | 1,157 | | 2,838 | 572 | | 572 | | 3 | | 3 | |
| | 5 東 山 | 3,398 | 2,670 | 218 | 6,286 | 1,297 | | 1,297 | | 3 | | 3 | |
| | 6 室 根 | 904 | 1,830 | 2,510 | 5,244 | 922 | | 922 | | 3 | | 3 | |
| | 7 川 崎 | 3,952 | 379 | | 4,331 | 767 | | 767 | | 3 | | 3 | |
| | 8 藤 沢 | 3,249 | 2,132 | 1,624 | 7,005 | 1,559 | | 1,559 | | 3 | | 3 | |
| | 9 黄 海 | 3,105 | 1,331 | 293 | 4,729 | 889 | | 889 | | 3 | | 3 | |
| | 計 | 20,392 | 14,698 | 7,573 | 42,663 | 7,756 | | 7,756 | | 27 | | 27 | |

学 校 教 育

一関市学校教育の基本構想

日本国憲法

教育基本法 学校教育法 学習指導要領

いわて県民計画

学びや人づくりによって、
将来に向かって可能性を伸ばし、
自分の夢を実現できる岩手

- 【知育】児童生徒の確かな学力を育む
- 【徳育】児童生徒の豊かな人間性と社会性を育む
- 【体育】児童生徒の健やかな体を育む
- 共に学び、共に育つ特別支援教育の推進
- いじめ問題などに適切に対応し、一人ひとりがお互いを尊重する学校づくり
- 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質の向上
- 多様なニーズに応じた特色ある私学教育の充実
- 地域に貢献する人材の育成
- 文化芸術・スポーツを担う人材の育成
- 高等教育機関と連携した地域づくり・人づくり

一関市教育振興基本計画

<基本目標>

学びの風土を礎に 心豊かにたくましく
郷土の誇りを未来につなぐ

一関の人づくり

(施策の基本方向)

- 社会を生き抜く力を育む学校教育の充実
- ともに学び、まちとひとをつくる社会教育の推進
- 誇りと愛着を醸成する文化の継承

一関市学校教育基本方針

- 1 社会の変化に主体的に対応できる確かな学力を育成する。
- 2 たくましく心豊かに生きる幼児・児童・生徒を育成する。
- 3 幼児・児童・生徒の実態に即し、地域の環境や特性を生かした特色ある教育を創造する。

岩手県学校教育が目指すもの
(「これからの岩手の義務教育」「学校教育指導指針」)

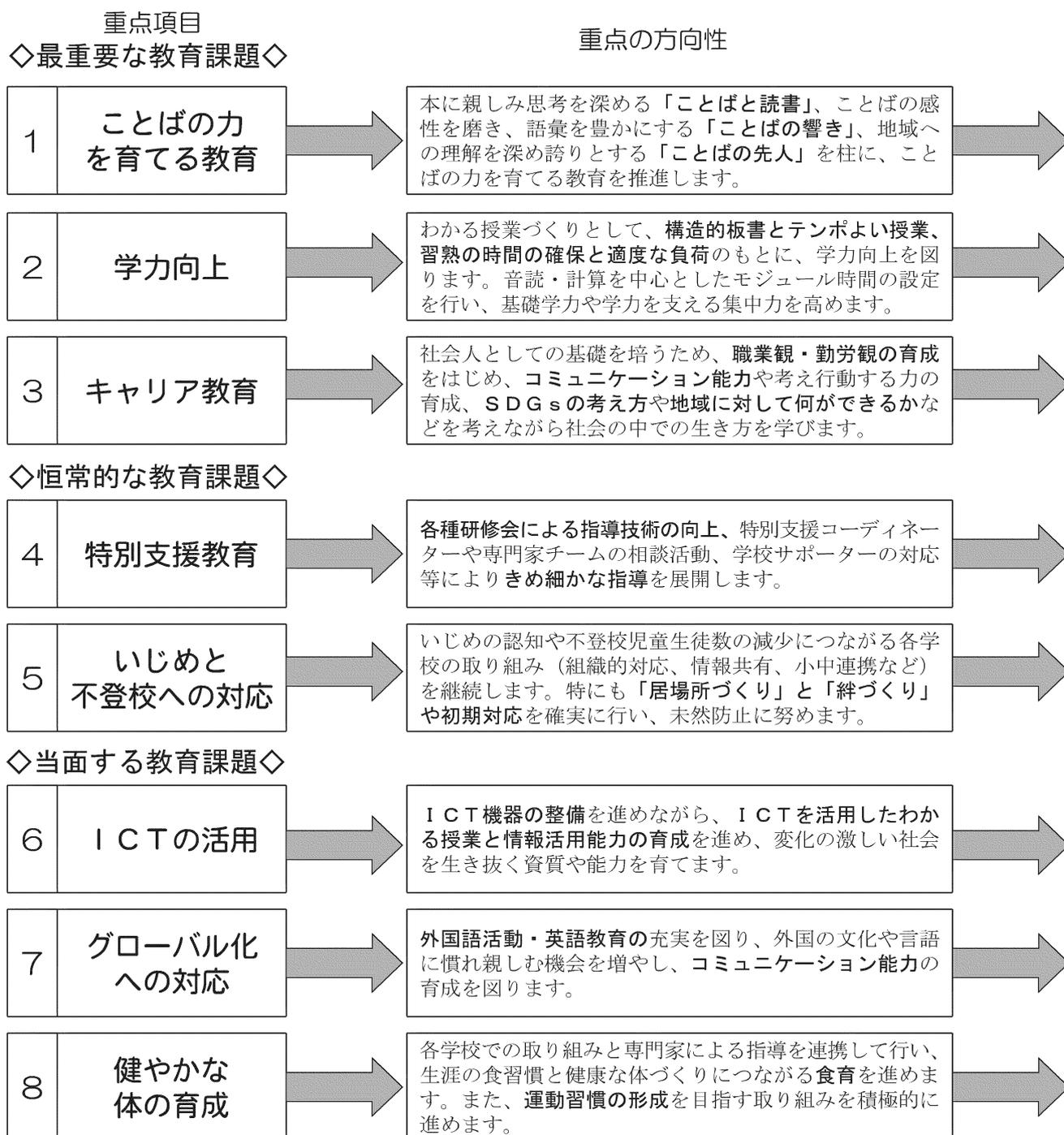
- 「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた、社会を創造する能力を育てる「人間形成」

一関市学校教育の課題

- 確かな学力を育む教育の推進
- 豊かな心を育む教育の推進
- 健やかな体を育む教育の推進
- 社会の変化に対応した教育の推進
- 自立して生きる力を支援する教育の推進

I 令和6年度 学校教育行政の方針及び指導の重点 R6.4.1

**教育振興の基本目標 「学びの風土を礎に 心豊かにたくましく
施策の基本方向**



働き方改革

- ・長時間勤務の是正（在校等時間を月45時間、残業上部活動の在り方に関する方針に基づく、適切な部活動
- ・地域部活動（全日型・休日型）への移行、スポーツク
- ・統合型校務支援システムの理解と活用による効率的な

郷土の誇りを未来につなぐ 一関の人づくり
「社会を生き抜く力を育む学校教育の充実」

H28～R7

キーワード・具体策・新規事業等

一関市学校教育
基本方針

- ・読書普及員の配置と学校図書館の充実、市立図書館との連携、読書活動の充実
- ・「言海」の改訂と全小学校における、「ことばの時間」での音読の推進
- ・全幼稚園、こども園、保育園における「ことばの時間」の実施と内容の見直し
- ・ことばの先人出前講座の実施とことばのテキスト「言海」の先人ページの活用

- ・モジュール時間の有効活用による基礎力の定着と集中力の育成
- ・算数・数学を中心とした研修会、学びを深化する機会の設定
- ・学習支援員等による数学の添削指導、個別指導、補充指導（中学校）
- ・指導主事や学習指導専門員の訪問指導や拡大校内研による授業力の向上

- ・全中学校2年生の5日間の社会体験学習の実施、社会体験リーフレットの作成
- ・キャリア教育シンポジウムの開催、地域と自分を考える機会の設定
- ・中学生最先端科学体験研修事業 ・SDGsの視点
- ・学校運営支援協議会（コミュニティ・スクール）の全校実施

- ・特別支援に関する各種研修会と相談会の開催
- ・市特別支援コーディネーター、専門家チームの学校訪問、WISC検査者の養成研修
- ・幼児期ことばの教室（3教室） ・きめ細かな指導支援員配置（幼稚園）
- ・学校サポーターの配置（小中学校）

- ・いじめ防止基本方針の周知と早期発見、情報共有と積極的認知
- ・「居場所づくり」と「絆づくり」による新規不登校者の抑制
- ・適応支援教室たんぼ広場の活用 ・適応支援相談員の配置（7名）
- ・教育相談員による学校訪問指導

- ・タブレットの活用促進（授業での効果的な活用、タイピングとコンテンツの関連付け）
- ・6グループでのICT推進共同実施による学校間連携、ICT指導員、ICTサポーターの配置
- ・学校ホームページによる情報発信
- ・統合型校務支援システム導入に向けての準備

- ・小中学校・幼稚園・こども園への10名のALTの派遣、英語検定料の助成
- ・中学生最先端科学体験研修事業（再掲）
- ・研修機会の提供【ILCに係る研修（ILC推進課）、英語の森キャンプ（生きがいづくり課）】
- ・郷土の先人や地域について学ぶ機会の設定

- ・60運動と走力を高める運動の推奨
- ・家庭でのスマホ・ゲーム機等のルールの普及（居間8ルール、居間9ルール）
- ・郷土の食文化（和食文化）への理解と食に関する情報発信
- ・運動習慣形成につながる学校・家庭・地域との連携

〇〇〇
児童・生徒の実態に即し、地域の環境や特性を生かした特色ある教育を創造する。
たくましく心豊かに生きる児童・生徒を育成する。
社会の変化に主体的に対応できる確かな学力を育成する。

限でも夜8時以前とする取組）
指導や部活動指導員の配置
ラブへの移行
事務の実施



Ⅱ 幼稚園教育の方針及び重点

1 方針

幼児一人一人の資質・能力を育んでいくよう、家庭や地域社会と協力して教育活動のさらなる充実を図り、小学校以降の学校教育の基盤を培う幼稚園教育の推進に努める。

2 重点

創意工夫を凝らした特色ある幼稚園経営

- ◆創意工夫を凝らした教育課程
- ◆評価

◇幼稚園教育要領に基づき、幼稚園の特性に応じた教育目標を明確にし、運動や表現、**創意工夫を凝らした教育課程**を編成する。
◇教育目標の実現に向け、教育課程の実施状況を評価し、更なる充実に向けた改善を図る。

小学校教育との円滑な接続

- ◆小学校との共有、引き継ぎ

◇小学校教師と、「育みたい資質・能力」及び「**幼児期の終わりまでに育ってほしい姿**」を共有して架け橋期のカリキュラム作成に取り組むとともに、拡大園内研及び、合同な研究の機会を通じて理解を深め、**小学校教育との円滑な接続**を図る。

ことばの力を育てる教育の推進

- ◆読み聞かせ
- ◆ことばの時間
- ◆立腰

◇**読み聞かせ**をとおり、想像する楽しさを味わう活動の充実を図る。
◇ことばの響きやリズムを感性として取り込む「**ことばの時間**」を推進する。
◇**立腰（腰骨を立てる活動）**を位置付け、集中力や耐性の機会をつくり、自立心の育成を図る。

家庭や地域社会との連携

- ◆家庭や地域社会との連携
- ◆豊かな体験

◇幼児の様子や子育てに関する情報交換や保育参観などを通じ、**幼児期の教育に関する理解が深まるよう連携**を推進する。
◇幼児の心を揺り動かすような**豊かな体験**が得られる機会を積極的に設ける。

保育ニーズへの対応と認定こども園への移行

- ◆保育ニーズへの対応
- ◆認定こども園移行に向けた検討

◇保護者の要望や園の実情に応じて、預かり保育サービスや特別な支援を要する幼児の保育など、**保育ニーズへの対応**に努める。
◇地域の実情を踏まえ、必要によって**認定こども園への移行**を図る。

教職員の資質・能力の向上

- ◆研修への積極的参加

◇教師の専門的な資質と能力を高める合理的、効果的な研修の**充実**を図る。

Ⅲ 学校教育関係事業

1 重点課題・事業等について

(1) 児童生徒の学力向上

- ① わかる授業づくりに向けた取り組み
 - ・学力・能力向上取組（陰山メソッドによる）
 - ・日本学校教育学会支援事業（算数・数学）
 - ・拡大校内研の実施
 - ・授業改善パンフレットの改訂
- ② 各校における学力・能力向上への取り組み
 - ・小学校…「読み」「書き」「計算」 中学校…「計算力」「漢字力」「英語基本文暗唱」
※小・中「計算（百ます）」は学校体制でモジュールで取り組む
 - ・諸調査に基づいた検証改善サイクルの構築（課題の洗い出しと焦点化した目標の設定、校内体制整備と授業改善）

| | |
|-------------------------------|--------------|
| ア 知能検査（小2、小5、中1） | 4月8日～4月26日 |
| イ CRT（小1～小6の国・算） | 12月2日～12月13日 |
| ウ 全国学力学習状況調査（小6、中3の国、算・数、質問紙） | 4月18日 |
| エ 中学校新入生学習状況調査（中1の国数、質問紙） | 4月18日 |
| オ 県学習定着度状況調査（小5の国算、中2の英数、質問紙） | 10月2日 |
| カ 英検 I B A（中1の英） | 標準検査日 1月16日 |
- ③ 生活習慣及び学習習慣の形成に向けた取り組み
授業と連動した家庭学習の充実、家庭学習時間の確保に努める。
- ④ 学習指導専門員、外国語指導専門員、ICT指導員の活用と学習支援員による添削指導、補充指導、個別指導の充実
- ⑤ 「学びの深化」プロジェクト
地域における施設や人材による、文理の枠を超えた教科横断的な講義を通して「深い学び」の実現を図る。

(2) ことばの力を育てる教育の推進

- ① ことばと読書
 - ・学校図書館の充実と市立図書館（8館）との連携などにより、児童生徒の自主的、自発的な読書活動を充実させ、思考力・想像力などを豊かにする。

| | |
|---------------------------|--|
| ア 全小中学校共通の学校図書館システムの導入と構築 | |
| イ 読書普及員の活用 | |
| ウ 読書活動の充実 | |
 - ・絵本給食の実施
- ② ことばの響き
 - ・音読・素読などの取組を通して語彙を豊かにし、ことばの感性を磨く。

| | |
|----------------------------------|--|
| ア 音読・素読などのことばの響きやリズムを楽しむ取組の推進の充実 | |
| イ ことばの時間の実施 | |
| ウ ことばのテキスト「言海」（第3版）の活用 | |

③ ことばの先人

- ・ことばを通して人々に影響を与えた先人について学ぶことを通して、地域への誇りと愛着心を育む。

ア ことばのテキストの活用

イ 小学校における「ことばの先人出前講座」の開催（希望校）

(3) キャリア教育の推進

① 中学生の社会体験学習

- ・市内の中学2年生全員を対象とした、原則5日間の社会体験（事業所等での活動）

② 一関市キャリア教育シンポジウム

- ・事例発表、講演・パネルディスカッション等

③ 中学生最先端科学研修

- ・市内中学校の第3学年在学生徒60名を茨城県つくば市の高エネルギー加速器研究機構等へ派遣
- ・事前研（7月20日）、最先端研修（7月29日～31日）、事後研（8月28日）

(4) 特別支援教育の充実

① 特別支援教育

- ・一関市特別支援コーディネーターによる巡回・教育相談、専門家チームによる検査及びカンファレンス、学校サポーターの配置による各校の取組支援
- ・特別支援に係る各種研修会の開催

② 就学支援

- ・就学予定者及び児童生徒の特性に応じた適切な教育が受けられる就学支援
- ア 校内就学支援委員会での状況確認、保護者との就学相談
- イ 市就学支援委員会、市就学支援調査員会議による協議、就学意見のまとめ

(5) いじめと不登校への対応

① いじめの見逃し減少に向けた取組 — 未然防止・早期発見・早期対応 —

- ・未然防止

ア 教科指導、道徳、特別活動等の充実や児童生徒の主体的な活動「絆づくり」「居場所づくり」の推進による、いじめに向かわせない態度・能力の育成

イ いじめの背景にあるストレス要因の把握・改善など、いじめ加害に影響する要因の改善

- ・早期発見

ア 校内の生徒指導体制に係る教職員の共通理解、児童生徒の観察や定期的なアンケート調査、教育相談の実施等による組織的な対応

イ 家庭・地域、関係機関等との連携

- ・早期対応

ア いじめの積極的認知を推進やいじめ解決の要件に基づく確認の徹底等、「学校いじめ防止基本方針」に基づいた組織的な対応

イ 家庭や地域、関係機関等と連携

② 不登校の減少に向けた取組 — 未然防止・早期対応 —

- ・未然防止

ア 自己存在感や充実感、自己有用感を感じ取れる場や機会づくり（「絆づくり」と「居場所づくり」）

イ 過年度の欠席状況の把握や、行事や長期休業後の児童生徒の観察等、不登校の特徴を捉えた指導の充実

ウ 中1ギャップを埋めるための各学校の状況に合わせた工夫

・早期対応

ア 連続して欠席した際の速やかな対応と保護者との関係づくり

イ 教育支援センター（たんぼぼ広場）の活用等、不登校・学校不適応児童生徒への支援

ウ スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、教育相談員、適応支援相談員の配置と関係機関（福祉、医療機関、警察、児童相談所等）との連携

(6) 復興教育・防災教育の推進

① 学校防災アドバイザー派遣事業 4月30日～2月7日

・防災に関する専門家による、「学校危機管理マニュアル」や避難訓練など学校の防災体制に対する助言をはじめ、学校と家庭・地域の連携体制の構築への助言、安全教育のあり方への指導・助言

② 防災教育の推進

・防災教育に係る学校訪問（「学校の『危機管理マニュアル』等の評価、見直しガイドライン」の活用と危機管理マニュアルの見直し）

③ 一関市通学路安全推進連絡協議会「通学路交通安全プログラム」の実施

・要対策箇所における進捗状況の確認及び追加案件の確認
・工事・安全指導等による対策の実施

(7) グローバル化への対応

① 国際理解教育・英語教育の充実に向けたALTの活用

・外国語指導助手学校訪問事業（直接雇用3名、派遣契約7名での学校訪問配置）
・スーパーバイザーALTの配置（ALT NEWSの発行、外国語教育に係る研修の計画と実施）

② 授業力向上に向けて

・小学校外国語活動中核教員による校内研修の推進
・ALT研修会の実施（7月13日）

(8) 食育の推進

① 食に関する事業

ア 食育担当者研修会（希望制）

イ 絵本給食

ウ 給食レシピコンテスト

② 学校における食に関する指導

・全小中学校における栄養教諭・学校栄養職員と連携した食に関する指導の充実
・給食時間の活用
・家庭・地域・関係機関との連携による望ましい食習慣形成の推進

(9) ICTの活用

① ICT環境の整備（児童生徒1人1台タブレット端末の活用、電子黒板及び短焦点型プロジェクタの活用、デジタル教科書の導入、クラウド版統合型校務支援システムの先行導入、Google Work spaceの導入）

② ICTの特性を活かし効率よく学びを深められる授業づくりの実践

③ 3ブロックでのICT推進共同実施による学校間連携

④ ICT指導員、ICTサポーターの配置

2 市教育委員会指定研究校等について

(1) 令和6年度学校公開園、公開校

- | | | |
|---------|-------------------|---------------|
| ① 滝沢小学校 | ○令和5・6年度（国・社・算・理） | 公開日 11月20日（水） |
| ② 室根小学校 | ○令和5・6年度（算数） | 公開日 9月12日（木） |
| ③ 一関中学校 | ○令和5・6年度（教育課程一般） | 公開日 11月21日（木） |

(2) 令和6・7年度指定校

- 花泉小学校（教育課程一般） 千厩小学校（教育課程一般）
大東中学校（教育課程一般）

3 総合訪問

(1) 訪問の趣旨

一関市学校教育基本方針、学校教育活動の現状や課題を相互に理解し、教育課程の実施及び管理上の問題や課題解決について意見交換を図り、その解決に努めるとともに、市の教育の向上に資する。

(2) 訪問の視点

- ① 教育課程の編成と実施状況に関すること
- ② 校内研究・校内研修、生徒指導の充実にに関すること
- ③ 庶務関係の処理状況に関すること

(3) 訪問園・校及び期日

- ① 弥栄小学校 9月25日（水）
- ② 猿沢小学校 10月3日（木）
- ③ 桜町中学校 7月4日（木）

4 一関市幼・小・中・高・特・高専・大学校運営推進協議会

一関市内に設置されている公立私立幼稚園から大学までの学校園長が一堂に会し、それぞれの諸問題について情報交換を行うとともに、共通の課題を明らかにし、その解決方策と将来展望を研究協議することにより、幼・小・中・高・特・高専・大学の一貫した望ましい学校教育の推進体制を明らかにする。

- (1) 第1回運営推進協議会（赤荻小学校） 7月1日（月）
- (2) 第2回運営推進協議会（講演会） 12月4日（水）
- (3) 運営委員会 第1回 5月14日（火）
第2回 10月11日（金）

IV 市内各学校（園）の概況

1 児童生徒数・学級数・教職員数（令和6年5月1日現在）

〈小学校〉

| 学校名 | へき地級地数 | 学級数 | 児童・生徒数 | | | | | | | | 特学(再掲) | | 教職員計 | 県費教職員 | | | | | | | 市職員 用務員 |
|-------|--------|-----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|-----|------|-------|-----|-------|----------|-------|-------|----|------------|
| | | | 計 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 学級数 | 児童生徒数 | 校長 | | 副校長 | 教諭等 | 養護教諭等 | 学校栄養教職員等 | 事務職員等 | 常勤講師等 | | |
| 一関小学校 | | 23 | 600 | 95 | 100 | 91 | 120 | 95 | 99 | 4 | 25 | 40 | 1 | 1 | 29 | 1 | 0 | 2 | 4 | 2 | |
| 山目小学校 | | 20 | 443 | 67 | 71 | 91 | 67 | 72 | 75 | 7 | 34 | 38 | 1 | 1 | 25 | 1 | 0 | 2 | 6 | 2 | |
| 赤荻小学校 | | 14 | 262 | 35 | 41 | 47 | 49 | 43 | 47 | 3 | 15 | 21 | 1 | 1 | 14 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | |
| 中里小学校 | | 8 | 179 | 21 | 30 | 25 | 32 | 33 | 38 | 2 | 13 | 15 | 1 | 1 | 9 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | |
| 滝沢小学校 | | 8 | 136 | 21 | 19 | 25 | 23 | 19 | 29 | 2 | 6 | 14 | 1 | 1 | 9 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | |
| 南小学校 | | 15 | 322 | 43 | 39 | 69 | 49 | 55 | 67 | 3 | 16 | 27 | 1 | 1 | 19 | 1 | 0 | 1 | 3 | 1 | |
| 弥栄小学校 | | 6 | 40 | 7 | 5 | 6 | 8 | 8 | 6 | 2 | 2 | 12 | 1 | 1 | 5 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | |
| 萩荘小学校 | | 15 | 304 | 45 | 42 | 47 | 56 | 59 | 55 | 3 | 17 | 27 | 1 | 1 | 15 | 1 | 2 | 1 | 5 | 1 | |
| 巖美小学校 | | 8 | 86 | 12 | 12 | 9 | 15 | 22 | 16 | 2 | 4 | 14 | 1 | 1 | 8 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | |
| 舞川小学校 | | 9 | 71 | 12 | 14 | 10 | 11 | 12 | 12 | 3 | 7 | 14 | 1 | 1 | 8 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | |
| 花泉小学校 | | 26 | 470 | 69 | 79 | 76 | 78 | 86 | 82 | 8 | 35 | 41 | 1 | 1 | 29 | 1 | 0 | 1 | 6 | 2 | |
| 大原小学校 | | 9 | 86 | 12 | 13 | 18 | 17 | 12 | 14 | 3 | 4 | 16 | 1 | 1 | 9 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | |
| 大東小学校 | | 10 | 181 | 21 | 21 | 33 | 33 | 38 | 35 | 3 | 11 | 22 | 1 | 1 | 12 | 1 | 0 | 1 | 5 | 1 | |
| 興田小学校 | 準 | 7 | 54 | 10 | 7 | 13 | 8 | 13 | 3 | 2 | 4 | 12 | 1 | 1 | 6 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | |
| 猿沢小学校 | | 6 | 50 | 6 | 6 | 10 | 8 | 12 | 8 | 1 | 1 | 13 | 1 | 1 | 6 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | |
| 千厩小学校 | | 17 | 337 | 57 | 45 | 56 | 61 | 57 | 61 | 5 | 22 | 30 | 1 | 1 | 20 | 1 | 0 | 1 | 5 | 1 | |
| 東山小学校 | | 9 | 193 | 25 | 34 | 36 | 22 | 35 | 41 | 2 | 7 | 17 | 1 | 1 | 12 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | |
| 室根小学校 | | 7 | 142 | 18 | 24 | 22 | 25 | 25 | 28 | 1 | 3 | 15 | 1 | 1 | 8 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | |
| 川崎小学校 | | 8 | 125 | 19 | 16 | 25 | 18 | 25 | 22 | 2 | 11 | 15 | 1 | 1 | 9 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | |
| 藤沢小学校 | | 9 | 174 | 18 | 34 | 29 | 20 | 31 | 42 | 2 | 9 | 17 | 1 | 1 | 10 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | |
| 黄海小学校 | | 7 | 66 | 6 | 10 | 13 | 9 | 16 | 12 | 1 | 1 | 13 | 1 | 1 | 7 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | |
| 小学校計 | | 241 | 4,321 | 619 | 662 | 751 | 729 | 768 | 792 | 61 | 247 | 433 | 21 | 21 | 269 | 21 | 2 | 23 | 52 | 24 | |

〈中学校〉

| 学校名 | へき地級地数 | 学級数 | 児童・生徒数 | | | | | | 特学(再掲) | | 教職員計 | 県費教職員 | | | | | | | 市職員 用務員 | |
|-------------------|--------|-----|--------|-----|-----|-----|---|---|--------|-----|------|-------|----|-----|-----|-------|---------|-------|------------|-------|
| | | | 計 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 学級数 | | 児童生徒数 | 校長 | 副校長 | 教諭等 | 養護教諭等 | 学校栄養職員等 | 事務職員等 | | 常勤講師等 |
| 一関中学校 | | 8 | 183 | 53 | 70 | 60 | | | | 2 | 9 | 25 | 1 | 1 | 13 | 1 | 0 | 2 | 6 | 1 |
| 磐井中学校 | | 19 | 471 | 161 | 152 | 158 | | | | 4 | 27 | 42 | 1 | 1 | 31 | 2 | 0 | 1 | 4 | 2 |
| 一関東中学校 | | 6 | 94 | 17 | 36 | 41 | | | | 1 | 1 | 19 | 1 | 1 | 7 | 1 | 1 | 1 | 6 | 1 |
| 桜町中学校 | | 13 | 273 | 90 | 96 | 87 | | | | 4 | 14 | 27 | 1 | 1 | 20 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 |
| 萩荘中学校 | | 8 | 176 | 56 | 65 | 55 | | | | 2 | 11 | 21 | 1 | 1 | 14 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 巖美中学校 | | 5 | 53 | 17 | 15 | 21 | | | | 2 | 4 | 15 | 1 | 1 | 6 | 1 | 0 | 1 | 4 | 1 |
| 舞川中学校 | | 5 | 39 | 14 | 17 | 8 | | | | 2 | 3 | 16 | 1 | 1 | 5 | 1 | 0 | 1 | 6 | 1 |
| 花泉中学校 | | 12 | 302 | 90 | 104 | 108 | | | | 3 | 12 | 29 | 1 | 1 | 19 | 1 | 1 | 1 | 4 | 1 |
| 大東中学校 | | 10 | 223 | 76 | 73 | 74 | | | | 2 | 9 | 24 | 1 | 1 | 16 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 |
| 千厩中学校 | | 10 | 221 | 74 | 76 | 71 | | | | 2 | 4 | 24 | 1 | 1 | 16 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 |
| 東山中学校 | | 8 | 122 | 38 | 39 | 45 | | | | 2 | 6 | 18 | 1 | 1 | 11 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 |
| 室根中学校 | | 4 | 75 | 21 | 21 | 33 | | | | 1 | 1 | 12 | 1 | 1 | 7 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 川崎中学校 | | 4 | 51 | 18 | 16 | 17 | | | | 1 | 2 | 14 | 1 | 1 | 8 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| 藤沢中学校 | | 9 | 148 | 50 | 49 | 49 | | | | 3 | 5 | 19 | 1 | 1 | 13 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| 中学校計 | | 121 | 2,431 | 775 | 829 | 827 | | | | 31 | 108 | 305 | 14 | 14 | 186 | 15 | 5 | 15 | 41 | 15 |
| 一関第一高等学校 附属中学校 | | 6 | 211 | 70 | 70 | 71 | | | | 0 | 0 | 20 | 1 | 1 | 16 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |

※ 養護教諭等には養護助教諭を含む。

※ 事務職員には加配を含む。

〈高等学校〉

| 学校名 | 本務教員数 | | 本務職員数 | | 科 | 学級数 | 生徒数 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 男 | 女 |
|---------------|-----------|----|-------|----|----------|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| (県立) 一関第一高等学校 | 校長、副校長、教諭 | 46 | 事務 | 5 | 普通科 | 8 | 295 | | 152 | 143 | | 135 | 160 |
| | 養護教諭 | 1 | 実習教諭 | 2 | 理数科 | 2 | 79 | | 30 | 49 | | 41 | 38 |
| | 講師 | 2 | その他 | 1 | 普通・理数科 | 5 | 185 | 185 | | | | 80 | 105 |
| | 計 | 49 | 計 | 8 | 計 | 15 | 559 | 185 | 182 | 192 | | 256 | 303 |
| | 計 | 49 | 計 | 8 | 定時制 | 4 | 22 | 4 | 10 | 6 | 2 | 14 | 8 |
| (県立) 一関第二高等学校 | 校長、副校長、教諭 | 39 | 事務 | 6 | 総合学科 | 15 | 588 | 201 | 197 | 190 | | 244 | 344 |
| | 養護教諭 | 1 | 実習教諭 | 5 | | | | | | | | | |
| | 講師 | 10 | その他 | 4 | | | | | | | | | |
| | 計 | 50 | 計 | 15 | 合計 | 15 | 588 | 201 | 197 | 190 | | 244 | 344 |
| (県立) 一関工業高等学校 | 校長、副校長、教諭 | 27 | 事務 | 3 | 電気電子科 | 3 | 102 | 29 | 36 | 37 | | 94 | 8 |
| | 養護教諭 | 1 | 実習教諭 | 6 | 電子機械科 | 3 | 111 | 32 | 40 | 39 | | 103 | 8 |
| | 講師 | 5 | その他 | 8 | 土木科 | 3 | 96 | 34 | 23 | 39 | | 92 | 4 |
| | 計 | 33 | 計 | 17 | 合計 | 9 | 309 | 95 | 99 | 115 | | 289 | 20 |
| (県立) 花泉高等学校 | 校長、副校長、教諭 | 13 | 事務 | 3 | 普通科 | 3 | 86 | 29 | 26 | 31 | | 43 | 43 |
| | 養護教諭 | 1 | 実習教諭 | 0 | | | | | | | | | |
| | 講師 | 0 | その他 | 0 | | | | | | | | | |
| | 計 | 14 | 計 | 3 | 合計 | 3 | 86 | 29 | 26 | 31 | | 43 | 43 |
| (県立) 大東高等学校 | 校長、副校長、教諭 | 28 | 事務 | 2 | 普通科 | 6 | 120 | 34 | 42 | 44 | | 51 | 69 |
| | 養護教諭 | 1 | 実習教諭 | 1 | 情報ビジネス科 | 3 | 41 | 17 | 13 | 11 | | 24 | 17 |
| | 講師 | 3 | その他 | 1 | | | | | | | | | |
| | 計 | 32 | 計 | 4 | 合計 | 9 | 161 | 51 | 55 | 55 | | 75 | 86 |
| (県立) 千厩高等学校 | 校長、副校長、教諭 | 36 | 事務 | 4 | 普通科 | 9 | 290 | 115 | 74 | 101 | | 143 | 147 |
| | 養護教諭 | 1 | 実習教諭 | 3 | 生産技術科 | 3 | 95 | 37 | 18 | 40 | | 23 | 72 |
| | 講師 | 8 | その他 | 2 | 産業技術科 | 3 | 73 | 26 | 25 | 22 | | 69 | 4 |
| | 計 | 45 | 計 | 9 | 合計 | 15 | 458 | 178 | 117 | 163 | | 235 | 223 |
| (私立) 一関学院高等学校 | 校長、副校長、教諭 | 29 | 事務 | 5 | 普通科 | 12 | 353 | 117 | 121 | 115 | | 213 | 140 |
| | 養護助教諭 | 1 | 実習教諭 | 1 | 計 | 12 | 353 | 117 | 121 | 115 | | 213 | 140 |
| | 講師 | | その他 | 1 | (通信制普通科) | 5 | 137 | 50 | 52 | 35 | | 73 | 64 |
| | 計 | 30 | 計 | 7 | | | | | | | | | |
| (私立) 一関修紅高等学校 | 校長、副校長、教諭 | 24 | 事務 | 4 | 普通科 | 15 | 435 | 166 | 152 | 117 | | 188 | 247 |
| | 養護教諭 | 1 | 実習教諭 | 0 | | | | | | | | | |
| | 講師 | 5 | その他 | 2 | | | | | | | | | |
| | 計 | 30 | 計 | 6 | 合計 | 15 | 435 | 166 | 152 | 117 | | 188 | 247 |

〈高等専門学校〉

| 学校名 | 本務教職員数 | | 科 | 学級数 | 生徒数 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 専攻科 | | 男 | 女 |
|--|------------|---------|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| | | | | | | | | | | | 1 | 2 | | |
| (独立行政法人 国立高等専門 学校機構) 一関工業 高等専門学校 | 校長、教授 | 29 | 未来創造工学科 | 20 | 774 | 164 | 142 | 161 | 153 | 154 | | | 597 | 177 |
| | 准教授 | 19 | システム創造工学専攻 | 2 | 32 | | | | | | 20 | 12 | 25 | 7 |
| | 講師 | 4 | | | | | | | | | | | | |
| | 助教 | 6 | | | | | | | | | | | | |
| | 事務 | 25 | | | | | | | | | | | | |
| | 技術技能 医療 | 14 1 | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 98 | 計 | | 22 | 806 | 164 | 142 | 161 | 153 | 154 | 20 | 12 | 622 | 184 |

〈大学〉

| 学校名 | 本務教職員数 | | | | 学 科 | 学級数 | 生徒数 | 1年 | 2年 | 男 | 女 |
|----------------|--------|---|-----|----|--------|-----|-----|----|----|---|----|
| (私立) 修紅短期大学 | 学 長 | 1 | 講 師 | 2 | 幼児教育学科 | 3 | 58 | 25 | 33 | 3 | 55 |
| | 副学長 | 1 | 助 教 | 1 | | | | | | | |
| | 教 授 | 4 | 助 手 | 0 | | | | | | | |
| | 准教授 | 0 | 事 務 | 4 | | | | | | | |
| | 計 | | | 13 | 計 | 3 | 58 | 25 | 33 | 3 | 55 |

〈特別支援学校〉

| 学校名 | 本務教員数 | | 本務職員数 | | 学 部 | 学級数 | 生徒数 | 幼 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 男 | 女 | |
|----------------------|-------|----|---------|---|---------------|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (県立) 一関清明 支援学校 | 校 長 | 1 | 事務長・事務 | 5 | 本 校 舎 | 幼稚部 | 0 | 0 | / | / | / | / | / | / | 0 | 0 | |
| | 副校長 | 4 | 用務員・運転手 | 4 | | 小学部 | 2 | 3 | / | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 3 | 0 |
| | 教 諭 | 87 | 介助員業務職員 | 5 | | 中学部 | 9 | 29 | / | 8 | 12 | 9 | / | / | / | 18 | 11 |
| | 養護教諭 | 3 | | | | 高等部 | 14 | 50 | / | 17 | 23 | 10 | / | / | / | 34 | 16 |
| | 実習教員 | 2 | | | 山目校舎 | 小学部 | 9 | 30 | / | 4 | 6 | 3 | 6 | 8 | 3 | 22 | 8 |
| | 講 師 | 17 | | | あすなろ 分 教 室 | 小学部 | 1 | 2 | / | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 |
| | | | | | | 中学部 | 2 | 4 | / | 3 | 0 | 1 | / | / | / | 3 | 1 |
| | | | | | | 高等部 | 2 | 5 | / | 1 | 1 | 3 | / | / | / | 3 | 2 |
| | | | | | 千厩分教室 | 小学部 | 6 | 14 | / | 5 | 0 | 0 | 1 | 5 | 3 | 6 | 8 |
| | | | | | | 中学部 | 3 | 10 | / | 6 | 1 | 3 | / | / | / | 8 | 2 |
| 計 | 114 | 計 | 14 | 計 | | 48 | 147 | 0 | 44 | 43 | 29 | 8 | 13 | 10 | 97 | 50 | |

〈幼稚園・認定こども園〉

| 幼稚園名 | 教職員数 | | 収容園児数 | 学級数 | 園児数 | | | | | 男女別 | |
|-------------------------|------|-------|-------|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 園長 | 本務教員等 | | | | 3歳未満児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 男 | 女 |
| (市立) | | | | | | | | | | | |
| 舞川幼稚園 | 1 | 4 | 60 | 3 | 16 | | 5 | 4 | 7 | 7 | 9 |
| 真滝幼稚園 | 1 | 4 | 60 | 3 | 18 | | 6 | 3 | 9 | 9 | 9 |
| 赤荻幼稚園 | 1 | 4 | 90 | 3 | 28 | | 6 | 13 | 9 | 14 | 14 |
| 摺沢こども園 | 1 | 9 | 60 | 6 | 52 | 17 | 10 | 10 | 15 | 29 | 23 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 10 | 3 | 6 | | 1 | 2 | 3 | 6 | 0 |
| 東山こども園 | 1 | 12 | 130 | 6 | 83 | 33 | 16 | 12 | 22 | 37 | 46 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 15 | 3 | 3 | | 2 | 0 | 1 | 0 | 3 |
| 室根こども園 | 1 | 13 | 95 | 6 | 52 | 12 | 10 | 14 | 16 | 29 | 23 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 15 | 3 | 1 | | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| 川崎こども園 | 1 | 10 | 90 | 6 | 57 | 19 | 13 | 13 | 12 | 32 | 25 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 10 | 3 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 藤沢こども園 | 1 | 10 | 105 | 6 | 71 | 21 | 12 | 20 | 18 | 35 | 36 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 15 | 3 | 7 | | 3 | 1 | 3 | 3 | 4 |
| 黄海こども園 | 1 | 5 | 65 | 6 | 29 | 9 | 5 | 7 | 8 | 11 | 18 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 15 | 3 | 3 | | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 |
| (私立) | | | | | | | | | | | |
| 愛心幼稚園 | 1 | 14 | 90 | 4 | 84 | 2 | 22 | 26 | 34 | 45 | 39 |
| カトリック清心幼稚園 | 1 | 4 | 140 | 3 | 17 | 0 | 6 | 5 | 6 | 8 | 9 |
| 認定龍澤寺こども園 | 1 | 37 | 143 | 8 | 143 | 48 | 36 | 34 | 25 | 64 | 79 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 27 | 5 | 27 | | 9 | 10 | 8 | 18 | 9 |
| 修紅短期大学附属認定こども園 | 1 | 32 | 240 | 9 | 121 | 0 | 39 | 40 | 42 | 60 | 61 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 90 | 3 | 30 | | 8 | 10 | 12 | 18 | 12 |
| 認定こども園 一関幼稚園 | 1 | 36 | 165 | 9 | 144 | 34 | 37 | 36 | 37 | 82 | 62 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 55 | 6 | 42 | | 15 | 10 | 17 | 29 | 13 |
| 認定こども園 一関南保育園 | 1 | 19 | 70 | 6 | 50 | 18 | 12 | 12 | 8 | 22 | 28 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 10 | 3 | 5 | | 1 | 2 | 2 | 2 | 3 |
| 認定こども園 赤荻保育園 | 1 | 24 | 96 | 6 | 93 | 37 | 20 | 16 | 20 | 48 | 45 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 6 | 3 | 9 | | 4 | 2 | 3 | 7 | 2 |
| 認定こども園 一関藤保育園 | 1 | 22 | 105 | 6 | 87 | 36 | 22 | 15 | 14 | 45 | 42 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 15 | 3 | 18 | | 4 | 8 | 6 | 12 | 6 |
| 認定こども園 幸町保育園 | 1 | 19 | 81 | 6 | 74 | 34 | 14 | 13 | 13 | 37 | 37 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 6 | 3 | 10 | | 3 | 4 | 3 | 2 | 8 |
| 認定こども園 桜保育園 | 1 | 29 | 89 | 6 | 90 | 35 | 19 | 17 | 19 | 43 | 47 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 9 | 3 | 8 | | 1 | 2 | 5 | 3 | 5 |
| 幼保連携型認定こども園 たんぼぼ保育園 | 1 | 23 | 75 | 6 | 75 | 31 | 14 | 15 | 15 | 39 | 36 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 15 | 3 | 18 | | 6 | 4 | 8 | 8 | 10 |
| 幼保連携認定こども園 花泉こども園 | 1 | 23 | 90 | 6 | 63 | 15 | 14 | 17 | 17 | 33 | 30 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 15 | 3 | 10 | | 2 | 3 | 5 | 6 | 4 |
| 認定こども園 はなほこども園 | 1 | 38 | 82 | 6 | 78 | 31 | 15 | 14 | 18 | 39 | 39 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 12 | 3 | 15 | | 4 | 3 | 8 | 9 | 6 |
| 公私連携幼保連携型認定こども園 わくつこども園 | 1 | 24 | 85 | 6 | 64 | 22 | 9 | 13 | 20 | 38 | 26 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 15 | 3 | 2 | | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| 認定こども園 金沢保育園 | 1 | 16 | 112 | 6 | 83 | 31 | 11 | 18 | 23 | 50 | 33 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 12 | 3 | 6 | | 1 | 4 | 1 | 3 | 3 |
| 認定こども園 千蔵小羊幼稚園・千蔵こひつじ園 | 1 | 23 | 100 | 7 | 75 | 31 | 13 | 15 | 16 | 45 | 30 |
| 上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園) | | | 60 | 4 | 42 | | 11 | 15 | 16 | 29 | 13 |
| 合計 | 25 | 454 | 867 | 82 | 425 | 2 | 121 | 134 | 168 | 242 | 183 |

※合計数には、認定こども園の1号認定が含まれています。